

# 磐城時報

福島縣石城郡平町結屋町十四  
編輯兼發行人 阿田 弘成  
印刷所 加納活版所  
印刷部 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
電話 一四一四  
廣告料 一行十四字 日金五拾錢  
▲日刊(日曜、祭日)休刊

## 烈風中平の火事

### 二戸四棟を全焼

#### 危かつた平警察署 損害一萬圓を突破

二十一日午後一時五十分平町十番地五丁目二四古物商店山田商店裏手の烈風に煽られ火は見る見るうちに同倉庫二棟を全焼し更に猛烈に隣家の辯護士大塚庫氏方及び桶職佐川末藏方を全焼し消防組必死の消火によつて幸じて午後三時二戸四棟を全焼して鎮火したが、風下には平警察署、土木監督所、米検査所、平縣事務所出張所、團體事務所、共済病院等の大建築が櫛比してゐるばかりの二十一日午後五時平町で火の原因については平警察署で目下取調中であるが、多分たがが之は大事に至らず消し止めた人夫の煙草の吸殺であるらしく原因は煙突の飛火である。

### 大嶺辯護士 假事務所設置

類焼の災厄を蒙つた辯護士大塚氏は取敢へず假事務所を平町大町松村醫院裏に設け従前通り法律事務所を携はる由である。煙突の飛火で

### 白銀の小火

二十五日目の火事騒ぎが鎮まつたばかりの二十一日午後五時平町白銀町松崎屋旅館松崎長治方で隣家比嘉屋との間から火が起り目下取調中であるが、多分たがが之は大事に至らず消し止めた人夫の煙草の吸殺であるらしく原因は煙突の飛火である。

## 遺憾なく發揮された

### 平消防組の偉力

#### さのふの火事で機敏な活動

二十一日風速二十米といふ石た。この日平消防組では萬一を城地方で珍らしい烈風中の火事慮つて朝來組員が出動し自動車騒ぎで一般が感激したのは平消防ポンプを出動せしめて町内を廻防組の全國に比類のない機敏適らせ火防の警戒をなしてゐたが切な活動より遺憾なく發揮さ山田商店の火事と聞いて誰でもれた自動車ポンプの偉力であつ警察署から團體事務所、磐城共居ること發覺し狼狽は其極に

### 平地方の 縣稅滯納

平稅務出張所では滯納一萬餘圓の整理に目下大奮となつて督促差押へ公賣執行等で滯納者を攻めたてゝゐるがさつぱり能率があつたので四月から五月三十一日まで三回の公賣を執行する方針であるが、小名、江名、四倉等の濱地方は鰯の大漁續きにめづまれ加工、生賣等では消化しきれず大部分は製糖するので水揚相場一箱三十五錢に暴落し豆粕、硫安等より遙に割安なので各方面から注文殺到して非常に活況を呈してゐるので滯納は殆んど整理に近づく稅務所員を喜ばせてゐる。

## 六名乗りの小船 激浪のため轉覆

### 一名行衛不明となる

小名濱町古港田中權次郎方漁れてゐる。花見客歓迎方法は官夫佐藤清(三七)外五名は二十一傳ボスターを配布し公園には小名濱港防波堤附近で小船に技手踊りの假舞臺を設け、平驛乗り作業中烈風のため船が轉覆長に依頼し各驛長を通じ極力官し五名は發動機船に泳ぎつき助舟を行ふ事になつた。

### 小名濱港 擴張計劃

#### けふ縣會に提案

小名濱港が地元寄附その他にけふ現在の工費二百四十三萬二千圓が六十三萬千五百圓に増額擴充計劃實現することになつた。擴充計劃實現することになつた。擴充計劃實現することになつた。擴充計劃實現することになつた。

### 町長警備委員等 火防詰所を慰安

平町警備委員一同は青沼町長、達して居る警中當局では目下職消防小頭關内正一氏等と共に二員會議を開き橋本校長は目下上十一日夜自動車に乗つて平町内京不在中であるが、取敢ず前記に頭落重傷を負ひ高久醫院で手二十七ヶ所の火防組夜警詰所を四名を退學處分に附した上善後當中のところ二十日朝遂に死亡巡回し慰勞した。

### 四倉の不良團 警中生退學

既報四倉署に檢舉された四倉町尋常高等小學校高等科一年生渡邊義雄(一五)假名外十數名に係る旭日若衆團の萬引事件については嚴重なる取調を行つてゐるが、同人等の背後には不良少年等が介在してゐるものと見られ居た所果して頭取株の磐城中學校三年生四倉町鈴木光(一六)假名の自由によつて同中學三年級矢崎、古川、吉田、何れも假名の四名が同萬引團に加入して居ることが發覺し狼狽は其極に

### 花時を控えて 平町で迎客の準備

#### 土木委員會で決定 賣店は昨年より増す

平町では既報の如く松ヶ岡公園貸地料は二十圓二十五錢、十五花時の備に於いて二十一日午圓、十一圓二十五錢、五圓とし後土木委員會を開き更に繼續し二十二日から三十一日まで申込協議を遂げた結果四月十日かみを受付け四月四日抽籤で決定した。協定の結果四月十日かみを受付け四月四日抽籤で決定した。協定の結果四月十日かみを受付け四月四日抽籤で決定した。協定の結果四月十日かみを受付け四月四日抽籤で決定した。

### 需要期が去つても 石炭の注文増加

#### 常磐炭礦好況

警城各炭礦山元發送高は需要最盛期の山を越したに拘らず三月に入つて益増加するの奇現象を呈し各炭礦共全能率をあげて採炭を行つてゐるが、例年なら三月末現在で山元貯炭高調を示し警城、古河、入山三大炭礦を始群小炭礦で約二十五萬噸の貯炭が示されてゐたものが今年には貯炭といつては塊粉ともに皆無の有様で、昨年三月頃の貯炭高二十萬噸は昨夏以來トク、拍子に發送され好況時代にも例のない程期かな操業状態をつづけ

萬圓計二十萬圓、國庫補助見込み二十九萬九千八百十六圓、縣負擔金(起債)二十二萬五千五百十四圓合計六十三萬千五百五圓を以て實現することになり總工費は現在二百四十三萬二千圓が三百五十五萬三千五百圓増額八年度支出額は既定豫算より十二萬圓を増額明二十二日開會の臨時縣會に提出されることになつたが、地元小名濱町では去る十八日町會を開き八、九兩年度一萬七千圓、十年度一萬六千圓合計五萬圓を縣に寄附することに正式決定二十日これが寄附採納額を提出したので縣では縣會に諮り採納することになつた。地元寄附二十萬圓を年度別にすると左の如し

年度	炭礦側	小名濱計
八年	三〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇
九年	三〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇
十年	三〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇
十一年	三〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇
十二年	三〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇
合計	一五〇,〇〇〇	一五〇,〇〇〇

▲四倉出生死亡 四倉町役場調査に依る二月分の出生死亡婚姻等左の如くである。  
出生三十六人、男二十二人、女十四人、死去十人、男四人、女六人、婚姻十組

### 五十六年間 勤続の助役

石城郡渡邊村助役吉田光信氏(七五)は三月を以て満期となり退職したが、ナント同氏は五十六年間といふ恐ろしく長い間の勤続者で全国的にも珍らしい人であらう。

同氏は二十一歳の時明治十一年當時まだ泉村外十二箇村組合村當時書記となり明治二十二年七月二十七日町村制が施行され渡邊村が分離するや引

春 四倉 鈴木要次郎

見よ 銀砂の川、鏡の水

ふくらんだ土のかほり

緑の梢に 春風がこつそり

微笑んでゐるぢやないか。

見よ 瑠璃色の蒼苔

輝く太陽の光

鳥の聲 潮の騒ぎ

風の音 涯知らぬ自然の調

嗚呼 春おとすれぬ

世の人のなを かなするや。

續き書記を勤め三十五年十一月から四十三年十一月迄十一年間助役、四十三年十二月村長に選まれ、四十五年二月辭任し

最後に昭和四年三月二日再び助役となつたものである。同氏を訪ふと出張中であつたが村長は

何しろ私達が生れない前から役場吏員ですと語り、當局も同氏の功勞を永く記念したいとその方法を考究中である

### 近火御見舞御禮

平 警 察 署 署長 小田部 秀雄

### 近火御見舞御禮

石城郡団体事務所

### 近火御見舞御禮

平土木監督所 所長 小林 清吉

### 近火御見舞御禮

穀物検査所平支所

### 近火御見舞御禮

平町仲町 二葉印刷所 熊 謙次郎

安 藤 金 治

### 謝近火御見舞

平町仲町 大和田印刷所 大和田 與平

平町十五丁目 久保田パン店 久保田 六五郎

### 謝類焼御見舞

昨日類焼の際は早速御駈付種々御盡力を賜はり御蔭を以て一同無事避難仕候間御安心下され度候一々拜趨御禮可申上等の處混雑中御尊名伺漏れも可有之乍略儀紙上御禮申上候

追て取敢はず平町大町松村醫院南裏に假事務所を設け従前通り業務可仕候

三月二十二日 平町大町

### 大峯法律事務所

大 峯 庫

### 謝火事御見舞

昨日弊店倉庫から出火の際は早速御駈付消火に御盡力下され且御見舞を蒙り御厚志の段御禮申上候一々拜趨御厚禮申述べき筈の混雑中御尊名伺洩れも可有之乍略儀以紙上御挨拶申上候

三月二十二日 平町字十五丁目

### 山田文一商店

内科 小兒科 (入院應需) 花柳病科

### 藤沼醫院

平町紺屋町 電話平五〇七番

### 兒園募集

一、募集兒六拾名  
一、規則書 希望者は當園に申込れたし  
一、入園期 四月五日  
平町材木町

### 平信榮幼稚園

夜九時まで

御預り。倉出致します。

平町三丁目通り

### 旭屋一六銀行

電話四二五番

### 生徒募集

普通科 五十名  
高等科 若干  
新學期(四月四日ヨリ)

(御希望の方へ至急御申込ミテ洋服、手藝、生花モ教授致シマス)

### 大倉裁縫女學校

### 家庭裁縫簡易化

特價一臺金參圓五十錢  
一般家庭に於てミシンの便利重寶なる事は皆さんの御承知の通り其の需要を要求して居りましたが從來のミシンの數十圓、數百圓の高價の爲一般家庭として購入出来ませんでした。今般斯界の大名家田島先生の數ヶ年の苦心研究によつて新大衆向の「愛國ミシン」が完成され、然も突飛的の安價にて從來のミシンの遜色なく便利で各御家庭には必ず常備として一臺なくてはならぬ様になりました。本機の使用法は極めて簡單で御子様方でも三十分位の練習で自由に和洋の御仕立が出来ます。(御注文は代引又は前金に願ひます。送料實費)

◎外交員募集  
石城郡下代理店 マルカ (電話三三番)  
店主 加藤 正保